

平成 24 年 1 月期 中間決算短信 (平成 23 年 3 月 3 日～平成 23 年 9 月 2 日)

平成 23 年 10 月 27 日

ファンド名 上場インデックスファンド世界株式 (MSCI ACWI) 除く日本 上場取引所 東証
 コード番号 1554
 連動対象指標 MSCI ACWI ex Japan インデックス
 主要投資資産 投資信託証券
 売買単位 10 口
 管理会社 日興アセットマネジメント株式会社 URL <http://www.nikkoam.com/>
 代表者名 取締役社長 ビリー・ウェード・ワイルダー
 問合せ先責任者 ETFセンター 今井 幸英 TEL (03)6447-6581

半期報告書提出予定日 平成 23 年 12 月 2 日

I ファンドの運用状況

1. 23 年 9 月中間期の運用状況 (平成 23 年 3 月 3 日～平成 23 年 9 月 2 日)

(1) 資産内訳 (百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計 (純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
23 年 9 月中間期	百万円 421	% (100.0)	百万円 0	% (0.0)	百万円 421	% (100.0)

(2) 設定・解約実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	解約口数(③)	当中間計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
23 年 9 月中間期	千口 -	千口 500	千口 0	千口 500

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	10 口当たり基準価額 (③/当中間計算期間末発行済口数) × 10)
23 年 9 月中間期	百万円 422	百万円 0	百万円 421	円 8,429.3

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更
 ② ①以外の変更

無
 無

II 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位:円)

期別	当中間計算期間末 平成23年 9月 2日現在
科目	金額
資産の部	
流動資産	
コール・ローン	804,315
投資信託受益証券	421,405,257
未収利息	1
流動資産合計	422,209,573
資産合計	422,209,573
負債の部	
流動負債	
未払受託者報酬	75,674
未払委託者報酬	429,195
その他未払費用	240,299
流動負債合計	745,168
負債合計	745,168
純資産の部	
元本等	
元本	500,000,000
剰余金	
中間剰余金又は中間欠損金 (△)	△78,535,595
元本等合計	421,464,405
純資産合計	421,464,405
負債純資産合計	422,209,573

(2) 中間損益及び剰余金計算書

(単位:円)

期別	当中間計算期間 自 平成23年 3月 3日 至 平成23年 9月 2日
科目	金額
営業収益	
受取利息	4,316
有価証券売買等損益	△77,794,743
営業収益合計	△77,790,427
営業費用	
受託者報酬	75,674
委託者報酬	429,195
その他費用	240,299
営業費用合計	745,168
営業利益又は営業損失 (△)	△78,535,595
経常利益又は経常損失 (△)	△78,535,595
中間純利益又は中間純損失 (△)	△78,535,595
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部 解約に伴う中間純損失金額の分配額 (△)	—
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	—
剰余金増加額又は欠損金減少額	—
中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減 少額	—
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減 少額	—
剰余金減少額又は欠損金増加額	—
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増 加額	—
中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増 加額	—
分配金	—
中間剰余金又は中間欠損金 (△)	△78,535,595

(3) 中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

期別	当中間計算期間 自 平成23年 3月 3日 至 平成23年 9月 2日
項目	
有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 移動平均法に基づき当該投資信託受益証券の基準価額で評価しております。

(中間貸借対照表に関する注記)

当中間計算期間末 平成23年 9月 2日現在	
1.	期首元本額 500,000,000円
	期中追加設定元本額 0円
	期中一部解約元本額 0円
2.	中間計算期間末日における受益権の総数 500,000口
3.	元本の欠損
	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は78,535,595円であります。

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

当中間計算期間 自 平成23年 3月 3日 至 平成23年 9月 2日	
該当事項はありません。	

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

	当中間計算期間 自 平成23年 3月 3日 至 平成23年 9月 2日
中間貸借対照表計上額、時価及びその差額	中間貸借対照表計上額は中間計算期間末日の時価で計上しているため、その差額はありません。
時価の算定方法	(1) 有価証券 売買目的有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。 (2) デリバティブ取引 該当事項はありません。 (3) 上記以外の金融商品 短期間で決済されることから、時価は帳簿価額と近似しているため、当該金融商品の時価を帳簿価額としております。
金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

(1口当たり情報)

	当中間計算期間末 平成 23 年 9 月 2 日現在
1口当たり純資産額	842.93 円
(百口当たり純資産額)	(84,293 円)